

# 北海道野菜セミナー2023開催要領

## ～加工業務用野菜と新顔野菜の生産拡大へ向けて～

### 1 趣 旨

本道の野菜は、主要野菜においては、全国におけるトップランナーとして重要な位置づけにあるが、需要が拡大している加工・業務用野菜や、輪作の新たな作物として期待される新顔野菜の取組を通じ生産の裾野を広げ、さらにブランド力を高めることにより、北海道野菜の一層の振興を図る。

2 日 時 令和5年(2023 年)3月1日(水)14:00～17:00

3 会 場 一般財団法人 北海道自治労会館 4F ホール (Web 併用(Zoom))

4 主 催 北海道農政部

5 参集範囲 生産者、農協、商協、ホクレン、中央会、農業試験場、北海道農政事務所、市町村、北海道など

※ 定員 100 名(会場) 定員になり次第、募集を締切らせていただきます。

### 6 内 容

#### (1) 加工・業務用野菜の新技术・取組紹介(60 分)

1. 「加工専用キャベツ『ジュビリー』の直播栽培技術」

(地独)北海道立総合研究機構 十勝農業試験場

研究部 生産技術グループ 研究主任 奥村 理 氏

2.(仮)「加工用トマトの大規模生産について」

ゴールドバック株式会社 企画開発本部経営企画部 兼 生産本部恵庭工場原料担当

課長 菊地 克明 氏

#### (2) 環境モニタリング技術の活用(60 分)

1. 「パイプハウスでできる！トマトの統合環境制御」

(地独)北海道立総合研究機構 上川農業試験場

研究部 生産技術グループ 研究主任 古山 真一 氏

2. 「環境モニタリング機器の活用によるトマトの長期安定生産に向けて

～ むかわ町スマート農業研究会の取り組み ～」

胆振農業改良普及センター東胆振支所 専門普及指導員 藤本 麻里 氏

#### (3) 新顔野菜「さつまいも」の取組紹介(40 分)

1. 「伊達市におけるさつまいも導入に向けた取り組み

胆振農業改良普及センター 主査(地域支援) 沼田 耕作 氏

2. 「遠別町における加工用紫さつまいもの安定生産に向けた取り組み Part2」

留萌農業改良普及センター 主査(高付加価値化) 安田 美香 氏

#### (4) 情報提供(野菜生産振興に活用可能な施策の紹介)(5 分)

### 7 新型コロナ対策

(1) 会場内の感染防止策として、入室人数の制限、密集の回避等へご協力いただくとともに、手指消毒、マスクの着用等、「新北海道スタイル」の遵守にご協力願います。

(2) 今後の感染状況によっては、Web 開催のみまたは中止となる可能性もありますので、あらかじめご了解ください。

(3) 1つおきに空席を配置し、密にならないよう配慮しますので、ご承知願います。

### 8 Web で参加される方へ

資料及び Zoom の ID・パスワードをメールで事前送付しますので、出席者報告時に必ずメールアドレスをご記入願います。